

Q：どんな問題が出題されますか？

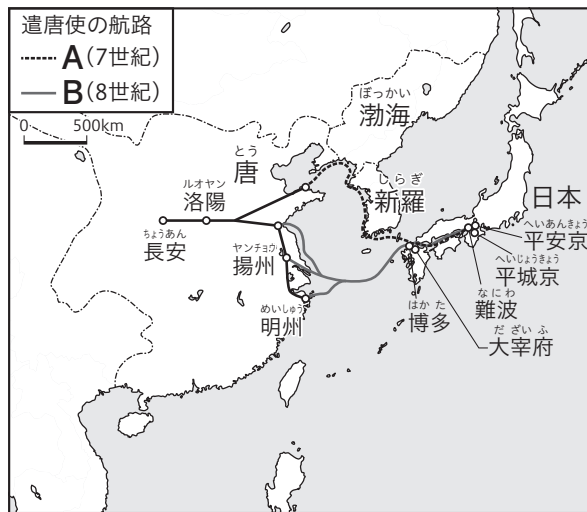
A：「思考力・判断力・表現力」を診断するための記述問題が中心です。日常生活に近い場面の問題が多いのも特徴のひとつです。自分の考えを自分の言葉で説明する問題に慣れましょう。

Q：思考力・判断力・表現力って何ですか？

A：思考力は「問題の内容を分析・整理して、理解する力」、判断力は「問題の解き方・答え方を決める力」、表現力は「自分の考えたことをほかの人にわかりやすく伝える力」です。

地図中のA、Bは、遣唐使船の航路を示しています。7世紀にはAの航路を、8世紀以降はBの航路で海を渡りました。大陸に沿って進むAの航路の方が安全です。しかし、702年以降は、遭難する確率が高いBの航路で派遣されました。この航路の変更と関係の深いできごとを年表中の①～⑥のできごとから1つ選び、変更になった理由を説明してみましょう。

【地図】



【年表】

年	できごと
七〇一	大寶律令が出される……⑥
六七六	新羅が朝鮮半島を統一する……⑤
六七二	壬申の乱に勝利し、天武天皇が即位する……④
六七〇	天智天皇が、日本ではじめての戸籍（庚午年籍）をつくる……③
六六三	新羅連合軍に敗北する……②
六四五	白村江の戦いで、日本は唐・中大兄皇子らが蘇我氏をたおして大化の改新をはじめ……①

解答欄

解答例

番号②

(例) 白村江の戦いで日本は新羅と唐の連合軍に敗れ、新羅との関係が悪化したため、朝鮮半島沿岸を航海しにくくなったから。

番号⑤

(例) 日本との関係が悪い新羅が朝鮮半島を統一したため、朝鮮半島沿岸を航海しにくくなったから。

解説

Aは朝鮮半島沿岸を経由して唐へ向かう航路です。年表中で朝鮮半島でのできごとは②と⑤です。日本は百済の滅亡後朝鮮半島に友好国がなくなり、新羅との関係も悪かったため、Bの航路を使用するようになりました。

「明日の学力」診断では、問題文に書かれていることを手がかりにして、答えを考え、ほかの人にもわかるように表現する力をみています。

正解が一つだけではない問題もあるので、あなたなりの答えを書いてみましょう！